

本市の状況（本市独自調査）

令和4年度に、本市独自の方法により空家数を調査しました。

○ 調査方法

第1 机上調査

- ① 家屋台帳データの用途区分が「居宅」であり、かつ、「普通住宅」、「農家住宅」、「併用住宅」を対象
- ② 「家屋台帳の所有者」と「所有者の住所地を住民基本台帳」で照合
- ③ ②の結果からさらに、建売住宅・店舗等の除外

第2 現地調査

- ① 机上調査結果の387件を現地外観調査
- ② 車、自転車、郵便受、草木等の状況や、建物の劣化状況等から判断

○ 調査結果

空家総数 217件（①～③合計）

空家	① 空家（周囲に影響あり）	57	217
	② 空家（周囲に影響なし）	105	
	③ 不明	55	
非空家	④ 空家ではない	150	170
	⑤ 建物が無い	20	
調査対象 合計（計①～⑤）		387	

（単位：件）

空家分布状況

- 市内全域 1.71%（＝空家217件÷総戸数12,681件）
- ・市街化区域 1.43%（＝空家132件÷総戸数9,243件）
- ・市街化調整区域 2.47%（＝空家85件÷総戸数3,438件）
- （※総戸数は、「普通住宅」「農家住宅」「併用住宅」の合計）